

当院では、看護職員の負担軽減及び処遇改善のため次のような取り組みを行っております。

項 目	対応方針	具体的な計画
看護師の人員確保	適正人員の確保はできているが、多忙な病棟等に対し働き方改革促進の為余剰人員を確保する。	働き方改革の推進の為常勤・非常勤を問わず人員確保に努める。
看護補助者の人員確保と役割分担	看護師の業務状況を調べ看護補助者との役割分担を明確にし本来の業務に専念出来るようにし看護師の負担軽減を図る。	看護補助者の業務内容を定めて職員に通知する。看護補助業務が十分に発揮できるように看護補助者の辞任確保に努める。
フレックスタイム制・時短正規職員の雇用	子育て中の職員や家族介護を行う職員を対象にフレックスタイム・時間短縮等の取り組みをする。	該当する職員の希望を支援する勤務体制の推進 看護休暇の取得の推進
他職種との業務分担及び連携	電子カルテの導入により他職種との情報交換・伝達等のスピード化により業務の軽減を図る。	感染防止に努めながら 薬剤師・管理栄養士・リハスタッフ等に業務分担をし看護業務の軽減を図る。
時間外が発生しないような業務量の調整・環境作り	各病棟の業務改善の実施時間外発生状況の確認	業務の見直し・意識付けによる時間外の削減に取り組む